

# 公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

## 大会名： 第34回 全日本大学王座決定戦・東西交流戦

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
W4	女子10回戦	平成 27	7	9	11:15	駿河台大学ホッケー場	人工芝 (W)

チーム名

北海道大学

試合	0 - 13
(前半)	0 - 4
(後半)	0 - 9

チーム名

駿河台大学

G

先発	背番号	氏名	B1	B7	N14	G	Y	R
	1	GK						
	1	GK						
1								
2	✓	2						
3	✓	3						
4		4						
5		6						
6	19	7						
7	✓	8						
8	✓	9						
9	✓	10						
10	✓	11						
11	✓	12	GK					
12	✓	13						
13	✓	14						
14	✓	16						
15	✓	17						
16	25	18						
17								
18								

先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	2			
2	✓	3			
3	✓	4			
4	✓	5			
5	16	6			
6	✓	7	11		
7	✓	8			
8	11	9			
9	✓	10			
10	✓	11			
11	✓	12	GK		
12		13			
13	13	14			
14	✓	15			
15		16			
16		17			
17	✓	21			
18		23	GK		

時間	No.	種									

得点

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種
4	2	PC	41	7	FG	62	4	FG			
19	14	FG	43	2	PC	65	15	FG			
24	7	PC	44	9	FG	65	7	FG			
28	14	FG	47	10	FG						
37	15	FG	49	14	FG						

先行・後攻	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	SO戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	先行・後攻	
											No.												
											○/×												

特記事項：

5	4	3	2	1	チャレンジ権	1	2	3	4	5
					○/×					

特記事項：

監督 手倉森勇夫

監督 久我 晃広

アンパイア 藤村 利道

アンパイア 木下 英貴

Rアンパイア 穴井 孟司

Sアンパイア

ジャッジ 昨花 裕二

Sアンパイア

ジャッジ 西島 陽子

T O 松下 正寿

# 公式試合記録【戦評】



公益社団法人 日本ホッケー協会

## 大会名： 第34回 全日本大学王座決定戦・東西交流戦

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
W4	女子2回戦	平成 27	7	9	11:15	駿河台大学ホッケー場	人工芝 (W)

チーム名

北海道大学 (北海道)
----------------

試合	0 - 13
(前半)	0 - 4
(後半)	0 - 9

チーム名

駿河台大学 (埼玉県)
----------------

先発	背番号	氏名	G	Y	R
	1	丹野晴菜			
✓	2	岩堀郁子			
✓	3	西本留依			
	4	明石瑞恵			
	6	中屋敷育未			
19	7	高木満知子			
✓	8	福井美佐子			
✓	9	高野はるか			
✓	10	小林倫子			
✓	11	武井夏海			
✓	12	小倉花歩			
✓	13	山縣彩			
✓	14	福田あかね			
✓	16	白瀧吏菜			
✓	17	小林由佳			
25	18	田野村紗代			

先発	背番号	氏名	G	Y	R
✓	2	可児 史奈			
✓	3	米山 千春			
✓	4	小川 里佳			
✓	5	宇田 嬉			
16	6	河村 美波			
✓	7	下向 璃恵	11		
✓	8	笹川 春香			
11	9	山崎 真由			
✓	10	尾関 愛美			
✓	11	野澤 美咲			
✓	12	長岡 真友子			
	13	石井 望仁			
13	14	目良 春乃			
✓	15	山本 麻美子			
	16	山田 幸代			
	17	高橋 里穂			
✓	21	松本 ひかる			
	23	鈴木 歩実佳			

ゴール	PS	PC	シュート		シュート	PC	PS	ゴール
0	0	0	0	前 半	27	9	0	4
0	0	0	1	後 半	20	6	1	9
0				S O				0
0	0	0	1	合 計	47	15	1	13

### 【戦評】

強い雨の中駿河台大学にて第二試合女子北海道大学対駿河台大学の試合が駿河台大学のセントパスによって始まった。開始早々4分駿河台がPCを獲得し、#2可児がタッチシュートを決める。その後も駿河台ペースでゲームは進み、北海道が必死のDFを見せるも、多くのPCのチャンスを与えてしまう。北海道は#7高木を中心に前線でパスカットを狙い攻めようとするが、サークルまでボールは繋がらない。駿河台が3点追加点を挙げ、前半0-4で折り返す。後半、開始直後に北海道大学はまたしても失点を許してしまう。それでも50分、北海道大学は#10小林がGKとの1vs1の場面を作る。しかしこれは駿河台GKのナイスセーブに防がれ得点チャンスを生かせない。その後も着実に点を重ねた駿河台が2回戦へとコマを進めた。